

保存版

活動プログラム集



牟礼岡登山



野外炊飯



キャンドルセレモニー

鹿児島市立少年自然の家

目次

○ 鹿児島市立少年自然の家 活動プログラム一覧		8 竹とんぼ・・・・・・・・・・	28
【自然観察活動】		9 万華鏡・・・・・・・・・・	29
1 天体観望・・・・・・・・・・	1	10 ぐにやぐにや凧・・・・・・・・	30
2 自然散策・・・・・・・・・・	2	11 洋凧・・・・・・・・・・	31
【野外活動】		12 紙ジャイロ・・・・・・・・・・	32
○ 少年自然の家野外活動コース案内図	3	13 紙飛行機（低学年用・高学年用）	33
1 牟礼岡登山・・・・・・・・・・	4	14 木メダル・・・・・・・・・・	33
2 白銀坂遠行・・・・・・・・・・	5	15 ストローコプター・・・・・・・・	33
3 寺山ハイキング・・・・・・・・	6	【室内活動】	
4 吉野公園ハイキング・・・・・・・・	7	1 イニシアチブゲーム（屋外・屋内）	34
5 アスレチック（ミニアスレチック）	8	2 カブラ・・・・・・・・・・	35
6 ウォークラリー・・・・・・・・・・	10	3 思考パズル・・・・・・・・・・	36
7 オリエンテーリング・・・・・・・・	11	4 インドアオリンピック・・・・・・・・	37
8 グループチャレンジゲーム・・	12	5 レクリエーション・・・・・・・・	38
9 森林グループワークゲーム・・	14	6 室内ウォークラリー・・・・・・・・	39
10 宝さがしゲーム・・・・・・・・・・	15	7 ニュースポーツ・・・・・・・・・・	40
11 フォトアドベンチャーラリー・・	16	8 天体解説・・・・・・・・・・	41
12 グリーンアドベンチャー・・・・・・・・	18	【キャンプ活動】	
13 ネイチャーゲーム・・・・・・・・・・	19	○ キャンプ活動・・・・・・・・・・	42
14 フィールドビンゴゲーム・・・・・・・・	20	1 テント設営・撤収・・・・・・・・	45
【創作活動】		2 野外炊飯・・・・・・・・・・	46
1 てん刻・・・・・・・・・・	21	3 キャンプファイヤー・・・・・・・・	47
2 焼き板・・・・・・・・・・	22	4 キャンドルセレモニー・・・・・・・・	48
3 まが玉・・・・・・・・・・	23	【その他の活動】	
4 どんぐり人形・・・・・・・・・・	24	1 ボランティア活動（自主）・・	49
5 木のキーホルダー（屋久杉）・・	25	2 映画・ビデオ・DVD鑑賞・・	49
6 星座クラフト・・・・・・・・・・	26	3 講義・研修・・・・・・・・・・	49
7 プラホビー・・・・・・・・・・	27		

【自然観察活動】

活 動 名	1 天体観望		
活動のねらい	<p>夜空に広がる星々を自分の目で眺めたり、望遠鏡を使って見たりしながら観察する活動であり、この活動を通して宇宙の美しさや広さを感じるとともに、私たちの住んでいる命の星「地球」のすばらしさを学ぶことができる。</p>		
活動の主な時期	通年		
時 間	60分	材料費	無料
対 象	全	人 数	200人
場 所	・プレイルーム ・集会室 ・天体観測室		
準 備 ・ 道 具	・懐中電灯 ・筆記用具 ・メモ帳		
活動の進め方	<p>【所の準備物】 天体望遠鏡・双眼鏡・星座早見盤・ガイド用強カライト 方位磁石・プロジェクター・スピーカー・マイク等</p> <p>1 指導上の留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 天体観察の目的を理解 ○ 観察する星座の数等の理解 ○ 星や星座の見つけ方の指示と方法の工夫(ステラナビを利用) ○ 日没時刻、星座の見える時刻、方位、高度の調査と把握 ○ 空の明るさ、月の影響等の考慮 ○ 市街地側の光害や自然の家の建物など外的条件の把握 ○ 星座のスケールや傾きなど基本的内容の理解 ○ 学年に応じた天体事象に関する学習内容、目標等の把握 ○ 天体事象に関する指導者としての知的レベルの確保 <p>2 指導の実際</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 星や星座の探し方の工夫(資料等を参照) <ul style="list-style-type: none"> ・ 冬の星座の探し方(オリオン三つ星、冬の大三角から) ・ 春の星座の探し方(北斗七星、春の大三角、春の大曲線から) ・ 夏の星座の探し方(さそり座、夏の大三角から) ・ 秋の星座の探し方(ペガサス座、秋の四辺形から) 		
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査事項(月・惑星・主な星座など)は、必ず事前に実天で確認する。 		

活 動 名	2 自然散策		
活動のねらい	五感を使いながら自然の中を歩くことで、自然と触れ合ったり、自然のすばらしさに気付いたりして自然に親しむ活動を通して、四季折々の自然と触れ合いながら、自分の周りの自然を見つめ直すとともに昆虫や植物、野鳥などの観察をして、自然に親しむ心を養い、自然を大切にする態度を身に付ける。		
活動の主な時期	通年		
時 間	団体裁量	材料費	無料
対 象	全	人 数	団体人数
場 所	少年自然の家周辺		
準 備 ・ 道 具	<ul style="list-style-type: none"> ・動きやすい服装 ・水筒 ・タオル ・地図 ・双眼鏡 ・ルーペ 		
活動の進め方	1 活動内容 <ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的には、自主活動なので、団体側に一任する。 ○ 依頼があった場合には、ネイチャーゲームを交ぜながら実施してもよい。 		
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出発前後の人員点呼を確実に行わせる。 ○ 植物の摂取や自分勝手な行動はさせない。 ○ 絶対に走らないようにし、安全面の注意を十分行う。 ○ 危険予知能力についても話を行う。 		

【野外活動】

少年自然の家野外活動コース案内図



鹿児島湾(錦江湾)

【野外活動】

活 動 名	1 牟礼岡登山		
活動のねらい	吉野台地で最も高い山である牟礼岡（標高 552m）に登ることを通して、自然の声に耳を傾け、自然の香りを楽しみ、草木や生き物の生態を直接観察する等、自然を愛する心を育てるとともに、登山の際の集団行動の心得や安全に対する意識を高める。		
活動の主な時期	通年		
時 間	120 分	材料費	無料
対 象	小学校中学年以上	人 数	300 人
場 所	少年自然の家～牟礼岡間		
準 備 ・ 道 具	・タオル ・水筒 ・救急薬品 ・雨具等		
活動の進め方	<p>1 登山コースの事前踏査</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 桜島、錦江湾の景観を楽しむ。 ○ 四季の植物や昆虫等の様子を学ぶ。 <p>2 事前の児童生徒の健康観察</p> <p>3 見学・観察・調査が予想されるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 森林の様子（杉・ひのき・雑木） ② 地層（輝石安山岩、角閃石安山岩、ローム層） ③ 四季の植物、昆虫、鳥類 ④ 錦江湾奥地の地形と国分・始良方面、鹿児島市内他 <p>4 活動コース</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年自然の家→自然遊歩道→登山コース入口 →登山道入口→風車 8・7・6 番→頂上折返→自然の家 		
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 風力発電用の風車（H17 設置）は H27 年度から見学できなくなった。 ○ 樹木の枝を折らない。また、マムシ・スズメバチ等に注意する。（5月～11月） ○ 列が長ならないように先頭は早さを調整する。 ○ 山道は滑りやすいので、下山の際は特に注意する。（一列歩行） ○ 相互の協力（助け合い）を大切にする。 <p>※ 管理：市環境保全課 216-1298</p>		

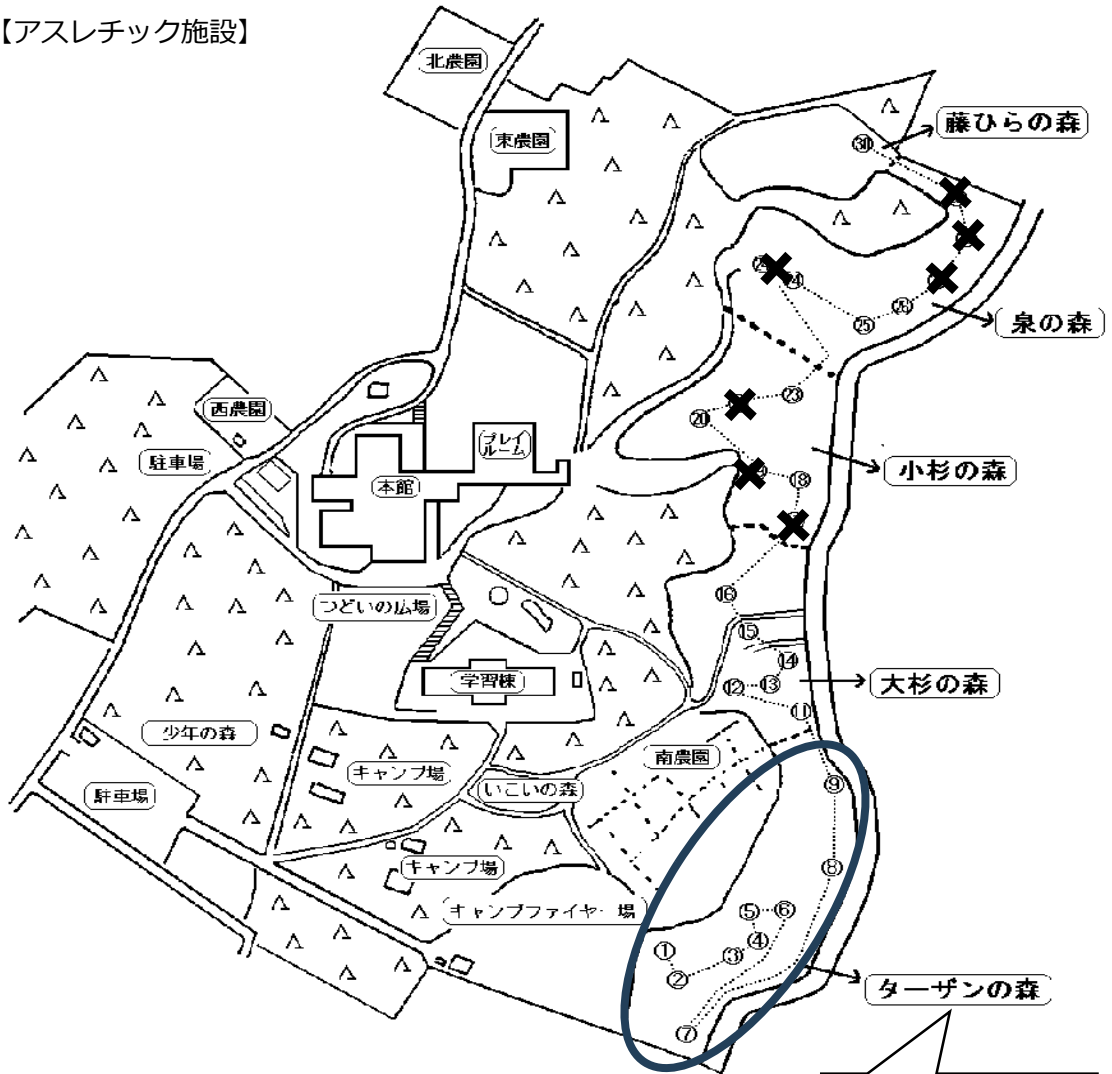
活 動 名	2 白銀坂遠行		
活動のねらい	藩政時代の重要な交通路であった白銀坂を經由して重富に至るコースを遠行する活動を通して、心身を鍛錬し、最後までやり抜く体力・気力を育てるとともに、郷土の自然と風土の対する理解を深める。		
活動の主な時期	通年		
時 間	360分	材料費	無料
対 象	小学校中学年以上	人 数	300人
場 所	少年自然の家～白銀坂間		
準 備 ・ 道 具	<ul style="list-style-type: none"> ・運動靴 ・帽子 ・雨具（レインコート） ・ナップザック ・タオル ・水筒 ・救急薬品 ・携帯用マイク ・弁当（コースによって） ・トランシーバー（準備できる学校） 		
活動の進め方	<ol style="list-style-type: none"> 1 コースを設定し、事前踏査を実施する。 事前踏査の期日を設定し、事前連絡がある場合には、所員も同行する。 2 長時間にわたる活動であるので、事前に児童生徒の健康観察を十分に行う。 3 観察が予想されるもの <ul style="list-style-type: none"> ○ 白銀坂の植生、地形、地層などを観察する。 ○ 藩政時代の交通路、産業、郷中教育について学ぶ。 ○ 四季の植物、昆虫の様子、岩石や地形の様子。 4 途中の休憩地 <ul style="list-style-type: none"> ※ 事前に連絡を取り、了解を得ておく。 （始良市森林公園、問い合わせ先：始良市役所） 5 活動コース [時間の目安] <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年自然の家～白銀坂入口（1時間30分） ○ 白銀坂入口～始良市重富（1時間30分） 		
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道路外の山林に立ち入らない。草木等の採取は行わない。 ○ 列の前後が長ならないよう整然と歩く。 ○ 季節によって、マムシ・スズメバチに注意する。 （5月～11月） ○ 緊急時の対応策を考慮しておく。（連絡網、病院等） ○ 実施にあたっては、気象情報をもとに打合せを十分に行い、安全確保に万全を期す。 		

活 動 名	3 寺山ハイキング		
活動のねらい	自然の家から寺山自然遊歩道を経由し寺山展望台（標高423m）に至るハイキングを通し、心身を鍛練し最後までやり抜く体力・気力を育てるとともに、史跡や自然にふれながら郷土に対する関心と自然を愛護する気持ちを育てる。（※地域連携）		
活動の主な時期	通年		
時 間	120 分	材料費	無料
対 象	小学校中学年以上	人 数	300 人
場 所	少年自然の家～寺山間		
準 備 ・ 道 具	<ul style="list-style-type: none"> ・運動靴 ・帽子 ・雨具（レインコート） ・ナップザック ・タオル ・水筒 ・救急薬品 ・携帯用マイク ・トランシーバー（準備できる学校） 		
活動の進め方	<ol style="list-style-type: none"> 1 コースを設定し、事前踏査を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 事前踏査の期日を設定し、事前連絡がある場合には、所員も同行する。 2 長時間にわたる活動であるので、事前に児童生徒の健康観察を十分に行う。 3 観察が予想されるもの <ol style="list-style-type: none"> ① 四季の植物、昆虫等の様子 ② 史跡（寺山炭がま跡、南洲翁開墾地遺跡碑、寺山水道碑） ③ 桜島と錦江湾、鹿児島市街地 4 活動コース <ul style="list-style-type: none"> ○ つどいの広場→大杉の森→寺山学習農園→南洲翁開墾地遺跡碑→寺山展望台→寺山炭がま跡→寺山学習農園→大杉の森→つどいの広場 		
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 車道は、右側2列で歩く。列の前後が長ならないよう歩く。 ○ 草木等の採取は行わない。 ○ 季節によって、マムシ・スズメバチに注意する。（5月～11月） ○ 緊急時の対応策を考慮しておく。（連絡網、病院等） ○ 実施にあたっては、気象情報をもとに打合せを十分に行い、安全確保に万全を期す。 <p>※ 猪電柵管理：山下 豊氏 090-8764-6710</p>		

活 動 名	4 吉野公園ハイキング		
活動のねらい	少年自然の家から吉野公園に至るハイキングを通し、心身を鍛練し最後までやり抜く体力・気力を育てるとともに、自然にふれながら郷土に対する関心と自然を愛する気持ちを育てる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	180 分	材料費	無料
対 象	小学校低学年以上	人 数	300 人
場 所	少年自然の家～吉野公園間		
準 備 ・ 道 具	<ul style="list-style-type: none"> ・運動靴 ・帽子 ・雨具（レインコート） ・ナップザック ・タオル ・水筒 ・救急薬品 ・携帯用マイク ・トランシーバー（準備できる学校） 		
活動の進め方	<ol style="list-style-type: none"> 1 必要に応じ、事前踏査を実施する。 2 長時間にわたる活動であるので、事前に児童生徒の健康観察を十分に行う。 3 観察が予想されるもの <ul style="list-style-type: none"> ○ 四季の植物、昆虫等の様子 ○ 桜島と錦江湾、鹿児島市街地 4 活動コース <ul style="list-style-type: none"> ○ つどいの広場→少年自然の家入り口バス停→睦園前→坂之上→南国カンツリークラブ前→吉野公園→南国カンツリークラブ前→坂之上→睦園前→少年自然の家入り口バス停→つどいの広場 		
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 車道は、右側を1列か2列で歩く。 ○ 草木等の採取は行わない。 ○ 列の前後が長ならないよう整然と歩く。 ○ 季節によって、ウルシ、スズメバチ等に注意する。（5月～11月） ○ 緊急時の対応策を考慮しておく。（連絡網、病院等） ○ 実施にあたっては、気象情報をもとに打合せを十分に行い、安全確保に万全を期す。 		

活 動 名	5 アスレチック (ミニアスレチック)		
活動のねらい	各施設の使い方を理解し、友だちと協力して最後までやり遂げる。また、自分の体力や体調を把握し、無理なく活動することができる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	120 分	材料費	無料
対 象	小学校高学年以上 (幼保以上)	人 数	160 人
場 所	少年自然の家アスレチック (ミニアスレチック) 施設		
準 備 ・ 道 具	・タオル ・水筒 ・救急薬品		
活動の進め方	<ol style="list-style-type: none"> 1 施設の確認 (スタート場所や実施する施設等) 2 事前の児童生徒の健康観察 3 安全指導を行う。 4 指導者の指示に従い、様々な施設に挑戦する。 5 片付け・活動の反省 		
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 指導者 (大人) と必ず一緒に活動する。安全に十分気を付ける。 ○ 走らないようにする。 ○ 帽子をかぶり、服装を整えて活動する。 ○ 水分補給をする。 		

【アスレチック施設】



【使える施設 (R6.4.1 現在)】



11 木株わたり



12 大杉のとりで



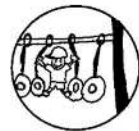
13 たぬきのトコトコ歩き



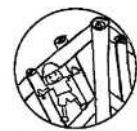
14 ウサギのとうげ道



15 うぐいすの谷わたり



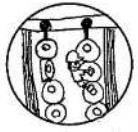
16 くまのタイヤわたり



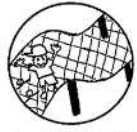
18 さるの丸太ぐり



20 リスの木のぼり



23 モンキーブランコ



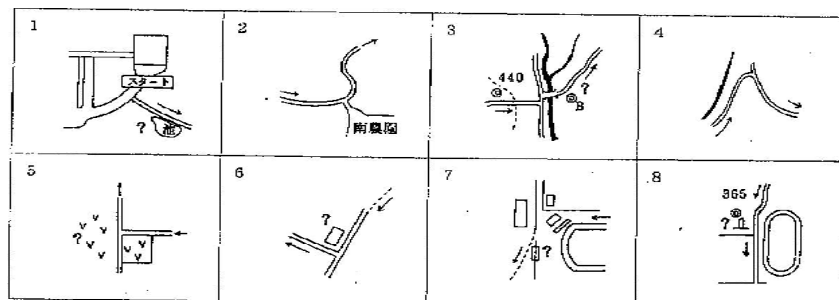
25 激流くだり

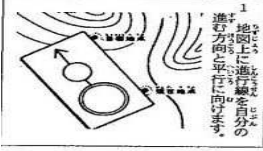
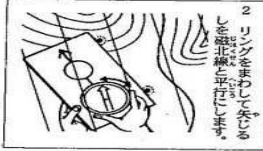
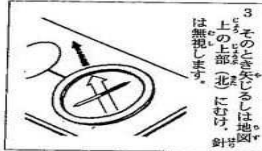

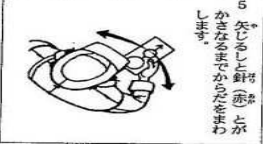
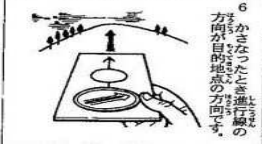


26 泉のわたし

立入禁止

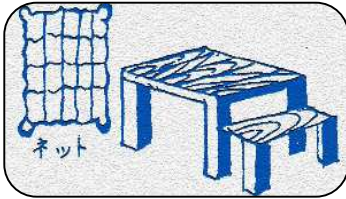
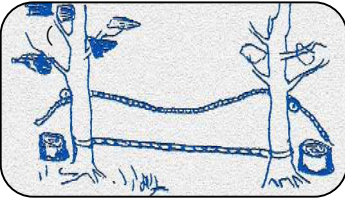
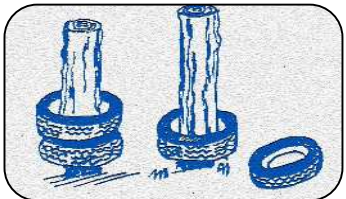
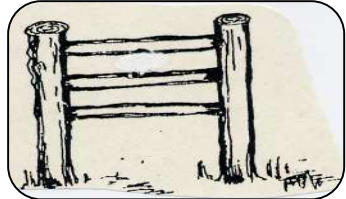
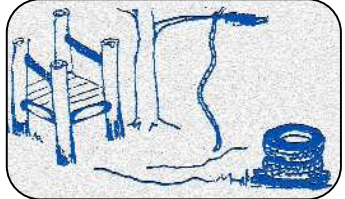
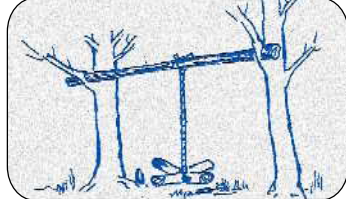

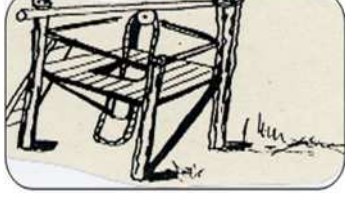

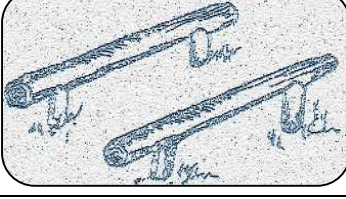
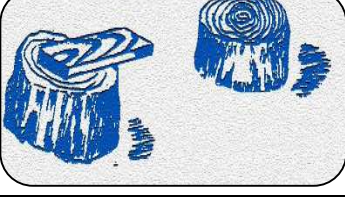
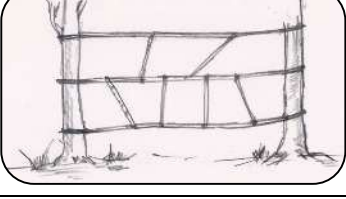
活 動 名	6 ウォークラリー		
活動のねらい	少年自然の家周辺に設定したコースをこま図（下図を参照）に従って進み、コース上のチェックポイントで課題を解決しながら進む競技を通して、仲間と協力する力を育てる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	ショートコース： 60分（敷地内） ロングコース： 120分（敷地外含む）	材料費	無料
対 象	小学校中学年以上	人 数	160人
場 所	少年自然の家周辺		
準 備 ・ 道 具	・運動靴 ・帽子 ・雨具（レインコート）		
活動の進め方	<p>1 参加対象を考え、コースを設定する。</p> <p>2 長時間にわたる活動であるので、事前に児童生徒の健康観察を十分に行う。</p> <p>3 チーム編成は、1チーム5人が望ましいが、人数によって増減できる。</p> <p>4 指示書、ゼッケン、植物図鑑は、必要に応じて貸出す。</p> <p>5 引率指導者の係として、次の係を決めておく。</p> <p>○スタート係（1人） ○ゴール係（1人）</p> <p>○チェック係（2～3人） ○パトロール係（2人）</p> <p>6 問題例</p> <p>○ オリエンテーリングポストの記号は何ですか。</p> <p>○ 農園に植えてある作物の名前を答えましょう。</p> <p>○ この史跡は、何の跡ですか。</p>		
留 意 事 項	<p>○ こま図の見方を知る。</p> <p>○ 適度な速さで歩き、自然に親しみながら、協力して地形、遺跡、植生、建造物等に関する課題を解決する。</p>		




活 動 名	7 オリエンテーリング		
活動のねらい	8,000分の1の地図とコンパスを使い、制限時間内にできるだけ多くのオリエンテーリングポストを見つけ出す競技を通して、地図を読み取る力、コンパスの使用法、走力等の体力、仲間と協力する力を育てる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	120 分	材料費	無料
対 象	小学校高学年以上	人 数	160 人
場 所	少年自然の家周辺		
準 備 ・ 道 具	・運動靴 ・帽子 ・雨具（レインコート）		
活動の進め方	<p>1 参加者の対象に応じてコース、時間等を設定する。</p> <p>2 長時間にわたる活動であるので、事前に児童生徒の健康観察を十分に行う。</p> <p>3 チーム編成は、1チーム3人～5人が望ましいが、人数によって増減できる。（体力的に等質なグループ編成を行う）</p> <p>4 競技に必要な読図、コンパスの使い方等の最低限の方向決定技術を指導する。</p> <p>5 必要な用具を準備する。 競技者…ゼッケン、コンパス、ボールペン、マスターマップ 指導者…説明用コンパス、時計、マスターマップ 記録用紙、解答用紙</p> <p>6 引率指導者の係として、次の係を決めておく。 ○スタート係（1人） ○ゴール係（1人） ○計時係（2～3人） ○パトロール係（2人）</p> <p>7 コンパスの使い方</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>1 地図上に進行線（矢印）を自分の進行方向と平行に向けず。</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>2 リングをまわして矢印のしる北線と平行にします。</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>3 そのときをみるには地図の上部（北）にむけ、針は無視します。</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>4 リングを動かさないようにコンパスは図のようになります。</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>5 矢印の上針と磁石とがみなみまでからだをまわします。</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>6 かまなつたとき進行線の方向が目的地の方向です。</p> </div> </div>		
留 意 事 項	<p>○ コンパスの使い方を知る。</p> <p>○ 制限時間内に、自然の家周辺に設置してある地図上に示された特定の地点（オリエンテーリングポスト）を見つける。</p>		

活 動 名	8 グループチャレンジゲーム		
活動のねらい	グループで12種類の遊具に挑戦することで、知恵を出し合いながら、友だちと協力する力を育てる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	120分	材料費	無料
対 象	小学校高学年以上	人 数	120人
場 所	少年自然の家グループチャレンジゲーム施設		
準 備 ・ 道 具	・タオル ・水筒 ・救急薬品 ・雨具等		
活動の進め方	<p>1 施設の確認（スタート場所や実施する施設等）</p> <p>○ チーム編成は8～10人が望ましいが、人数によって増減できる。（体力的に等質なグループ編成を行う）</p> <p>※ すべての遊具にルールが決められているため、必ず看板に書かれている文章を読んでやり方を確認してから行うこと。</p> <p>2 事前の児童生徒の健康観察</p> <p>3 安全指導を行う。</p> <p>4 指導者の指示に従い、様々な施設に挑戦する。</p> <p>5 片付け・活動の反省</p>		
留 意 事 項	○ グループで協力してクリアを目指す遊具のため、1人で勝手な行動をしない。（けがにつながる。）		

【グループチャレンジゲーム (G C G)】

<p>1 人間ネット ネットの上に、後ろ向きに倒れこむ。</p> 	<p>2 綱渡り 1人ずつロープの上を渡る。</p> 	<p>3 知恵の柱 柱のタイヤを出し入れする。</p> 
<p>4 馬の背 はり(横木)を全員で乗り越える。</p> 	<p>5 はしけ ロープを使い、前方のタイヤに全員とび移る。</p> 	<p>6 十字バランス 全員で乗る。</p> 
<p>7 知恵の輪 「ロープ」の上を乗り越え、わく外に全員出る</p> 	<p>8 つるべ ロープを使い、上に全員上がる。</p> 	<p>9 はかり 全員でまたいでバランスを保つ。</p> 
<p>10 丸太渡り 二組にわかれ、橋の両側から同時に渡り始め、途中で入れ替わり反対側に降りる。</p> 	<p>12 はなれ島 板を利用して、台から台へ乗り移る。</p> 	<p>13 くもの巣ぐり ロープに触れないようにして全員が違うすき間を通過して反対側に移る。</p> 

活 動 名	9 森林グループワークゲーム		
活動のねらい	敷地内の森の中に隠された3種類のカード等を3～5人のグループで協力して探す競技を通して、チームワーク、判断力、体力・気力を育てる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	120分	材料費	無料
対 象	小学校中学年以上	人 数	160人
場 所	少年自然の家敷地内		
準 備 ・ 道 具	・運動靴 ・帽子 ・雨具（レインコート）		
活動の進め方	<ol style="list-style-type: none"> 1 コースのカードを点検する。 2 長時間にわたる活動のため、事前に児童生徒の健康観察を十分に行う。 3 チーム編成は、1チーム5人が望ましいが、人数によって増減できる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「指示書」はカードを見つけ次第全員で本部まで帰りチェックを受ける。「スリーヒントクイズ」は、クイズの問題を解く。「パンチさがし」はかくされたパンチを探してチェックするという課題が与えられる。 ○ カード1枚1枚に点数があり、最後にその合計点で順位を決める。 4 必要な用具を準備する。 競技者…ゼッケン、筆記用具、チェックカード、説明プリント 指導者…時計、解答用紙 5 引率指導者の係として、次の係を決めておく。 <ul style="list-style-type: none"> ○スタート係（1人） ○計時係（1人） ○チェック係（2～3人） ○パトロール係（2人） 6 活動コース 		
留 意 事 項			

活 動 名	10 宝さがしゲーム		
活動のねらい	地図とヒントをもとに宝のカードのある場所を探し出す活動を通して、時間いっぱい頑張る体力・気力を育てるとともに、仲間と協力する力を育てる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	120分	材料費	無料
対 象	小学校中学年以上	人 数	160人
場 所	少年自然の家敷地内		
準 備 ・ 道 具	・運動靴 ・帽子 ・雨具（レインコート）		
活動の進め方	<ol style="list-style-type: none"> 1 所内25箇所にある「ひらがなプレート」を確認する。（所員） 2 「お宝ゲット券」を指定の場所に隠しておく。（所員） 3 参加対象及びグループ編成を考慮して、活動時間を設定する。 4 チーム編成は、10人程度が望ましい。班で作戦をたて、ひらがなを探す係やジグソーパズルを組む係など決めさせる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 3つのヒントと所内施設の地図をもとに（例：炎・ライト・柱＝キャンプファイヤー場の柱）、所内25箇所から「ひらがな」を探し出してくる。 ○ 記録してきた「ひらがな」が正解であればジグソーパズルを1ピースもらい、班ごとにジグソーパズルを組んでいく。（全25ピース） ○ ジグソーパズルには班ごとに異なる言葉が書かれており、ピースを多く集めると、「お宝ゲット券」がかくされている場所が分かる。 ○ その場所に行き、「お宝ゲット券」を探し、本部へ持ち帰る。所要時間の短かったグループから順に順位をつける。 5 必要な用具を準備する。 競技者…ゼッケン、バインダー、ヒントプリント、所内地図 施設説明プリント、ひらがな記入用紙、鉛筆 指導者…ジグソーパズル、順位記録用紙 6 引率指導者の係として、次の係を決めておく。 パズル配布係（2～3人）、パトロール係（2～3人） 7 他の班への妨害や協力がなないように事前指導する。（「ひらがなプレート」を隠す。他の班に場所を教える。） 8 活動コース（「ひらがなプレート」設置場所） 		
留 意 事 項			


活 動 名	11 フォトアドベンチャーラリー		
活動のねらい	少年自然の家の敷地内を写している 10 枚ヒントの写真と地図を頼りにポイントを探し、そのポイントに関する問題を解く活動を通して、仲間と協力して課題を解決する楽しさを味わわせる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	120 分	材料費	無料
対 象	小学校中学年以上	人 数	160 人
場 所	少年自然の家敷地内		
準 備 ・ 道 具	・運動靴 ・帽子 ・雨具（レインコート）		
活動の進め方	<p>1 所内の安全を確認する。</p> <p>2 長時間にわたる活動のため、事前に児童生徒の健康観察を十分に行う。</p> <p>3 必要な用具を準備する。 競技者…ヒントフォト、問題用紙、地図、解答用紙 ゼッケン、筆記用具、バインダーまたはファイル 引率者…解答、赤鉛筆等 所 員…説明用セット、机、競技者用準備品、引率者用準備品 ※説明用セット（競技者の準備品を拡大したもの）</p> <p>5 引率指導者の係として、次の係を決めておく。 ○スタート係（1人） ○計時係（1人） ○ゴール・解答係（2～3人） ○パトロール係（2～3人）</p> <p>6 展開例</p> <p>① 用具等の準備・集合</p> <p>② 活動方法や注意事項の説明</p> <p>③ 活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スタート（必要に応じて時間差スタート） ・ ポイント探し、クイズ解答 （時間内に多くのポイントを得る） ・ ゴール（解答、ロスタイム計測、人員確認） ・ 成績発表 		
留 意 事 項			

活 動 名	12 グリーンアドベンチャー		
活動のねらい	植物を間近で観察し、問題を解く活動を通して植物に親しみ特徴を理解するとともに、仲間と協力する力を育てる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	90分	材料費	無料
対 象	小学生以上	人 数	150人
場 所	少年自然の家敷地内		
準 備 ・ 道 具	・活動しやすい服装、靴 ・帽子 ・水筒		
活動の進め方	1 全体説明 2 活動（3分おきにスタートさせる） <ul style="list-style-type: none"> ○ コース図を見ながら対象になっている植物を見つける。 ○ 見つけた植物のプレートに書いてあるヒントや、植物図鑑の情報から、植物の名前とそれに関連する問題を解く。 ※ プレートは常設 ○ 答えを解答用紙に記入する。 ○ 時間内に多くのポイントを周り、決められた時間までにゴール地点に戻る。 3 活動の振り返り		
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 必ず歩いて、班のメンバーで行動する。 ○ 終了時間と集合場所をしっかりと確認して始める。 ○ 事前に植物の観察の仕方や危険な植物（ハゼノキやマムシ草など）に触らないように指導する。 ○ 探す順番は番号通りでなくてもよい。 		

活 動 名	13 ネイチャーゲーム		
活動のねらい	少年自然の家周辺の自然環境を生かし、五感を通して自然と触れ合うことにより、自然や環境に対する興味や理解を深めるとともに友だちとの絆を深める。		
活動の主な時期	通年		
時 間	60分～120分	材料費	無料
対 象	全	人 数	200人
場 所	少年自然の家敷地内		
準 備 ・ 道 具	・タオル ・水筒 ・救急薬品		
活動の進め方	<p>【活動例】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 葉っぱコレクション 葉っぱの特徴が書かれた「コレクションカード」に合う落ち葉を探し、葉っぱコレクションを作る。 2 カモフラージュ 道の脇（スタート・ゴールの範囲あり）に目立たないように置かれた人工物を注意深く探す。 3 私は誰でしょう 背中に付けた生き物カードを周囲の友だちに質問しながら自分の生き物を当てる。 4 目隠しトレイル 木の中に結ばれた1本のロープをたよりに目隠しをして歩く。 5 コウモリとガ グループでコウモリ役1人を決め、ガ役の友だちを捕まえる。 6 デコボコリンピック 坂道からボールや円柱形の物を転がし、段ボールやちりとりなどの目標物に入れる。 7 松ぼっくりビンゴ 3×3マスのビンゴ枠に松ぼっくりを投げ入れ、ビンゴの数を競う。 		
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○ ネイチャーゲームの趣旨を理解させ、積極的に取り組ませる。 ○ 活動の初めにアイスブレイクを行い、雰囲気作りを行う。 		

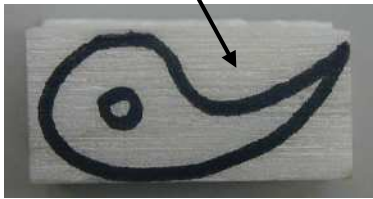

活 動 名	14 フィールドビンゴゲーム		
活動のねらい	少年自然の家敷地内の地図を見ながら、ビンゴに書かれている条件に当てはまる自然物等を探す。		
活動の主な時期	通年		
時 間	120 分	材料費	無料
対 象	全	人 数	200 人
場 所	少年自然の家敷地内		
準 備 ・ 道 具	・タオル ・水筒 ・救急薬品 ・雨具等		
活動の進め方	<ol style="list-style-type: none"> 1 自然の家敷地内の安全点検を行う。(所員) 2 グループ編成は5～8人が望ましい。 3 活動に必要な道具を準備する。(所員) ゼッケン、バインダー、ビンゴや解答用紙の書かれたプリント(両面1枚)、鉛筆、赤ペン、解答用紙 4 引率者の係として、次の係を決めておく。 解答係(2人)、パトロール係(2～3人)、計時係(1人) 5 パトロールは所員も行う。 6 活動エリア…敷地内を分割したエリア地図 (分割数は発達段階に応じて設定する) 7 展開例 <ul style="list-style-type: none"> ○ 条件にあてはまる自然物を探し、見つけたら、その自然物がどのようなものか分かるように特徴を書いたり、採集できるものは持ってきたりする。(自生している植物等は不可) ○ ビンゴの見つけた条件に○をつけて、その下に見つけたエリアを書く。 ○ 制限時間内にできるだけ多くのビンゴを完成させる。 		
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 見つけた自然物は、1つにつき1つの条件しか○をつけられない。 ○ 1列のビンゴを1つのエリアだけで揃えてはいけない。 ○ 見つけた自然物に正解不正解の区別はしない。振り返りの際は賞賛・励ましを工夫する。 		

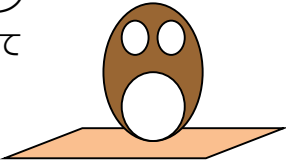

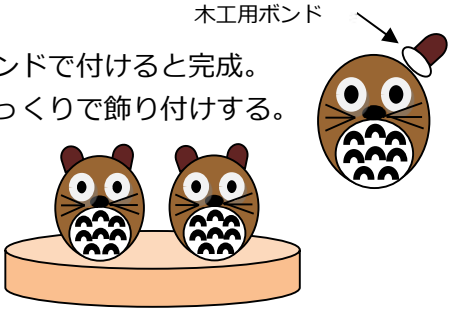
【創作活動】


活 動 名	1 てん刻		
活動のねらい	高麗石にニードルを用いて文字や形を彫ることで、はんこの仕組みを理解し、創作することの楽しさと作り上げる達成感を味わう。また、色々な道具の正しい使い方を学ぶ。		
活動の主な時期	通年		
時 間	120 分	材料費	350 円
対 象	小学校高学年以上	人 数	200 人
場 所	観察実験室・創作室・集会室・プレイルーム		
準 備 ・ 道 具	・てん刻用の石 ・ニードル ・トレーシングペーパー ・カーボン紙 ・鉛筆 ・サンドペーパー ・セロテープ ・朱肉 ・紙		
活動の進め方 (作り方)	<ol style="list-style-type: none"> 1 石の表面が平らになっていなかったら、台の上に置いたサンドペーパーの上で印面をこすり平らにする。 2 トレーシングペーパーに、石の彫りたい面の型を鉛筆で下書きをする。 3 型を書き写した枠の中に、彫りたい文字や絵を書く。 4 平らにした面に、カーボン紙の黒い面をあてる。 5 カーボン紙の上に、下書きしたトレーシングペーパーを裏返しにして置き、しっかり固定する。 6 下書きを鉛筆でなぞり石に書き写す。 7 てん刻用の石をニードルで彫る。 8 彫れたら、試し押しを試みる。 <p>※ しっかり粉を落としてからインクをつける。</p> 		
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 押印面は平らにしておかないと、きれいに押印できない。 ○ カーボン紙の裏表に注意する。 ○ トレーシングペーパーを裏返し忘れると、押印したときに文字が反対になってしまうので注意する。 <p>【彫り方の種類】</p> <p>ア 陰刻： 書いた文字を彫る方法</p> <p>イ 陽刻： 書いた文字の周りを彫る方法</p>		

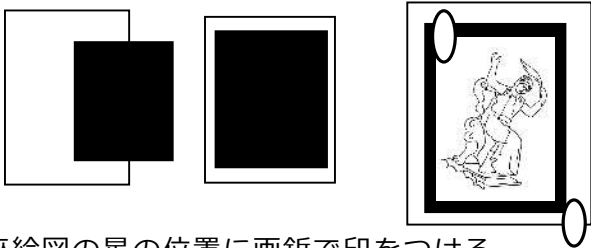

活 動 名	2 焼き板		
活動のねらい	身近な素材である杉板を焼いて磨き、絵具で絵や文字を描いた壁飾りを作ること、創作することの楽しさと作り上げる達成感を味わう。		
活動の主な時期	通年		
時 間	120 分	材料費	単 品 : 180 円 セット : 280 円
対 象	全	人 数	200 人
場 所	観察実験室・創作室・集会室・プレイルーム		
準 備 ・ 道 具	・杉板 ・ヒートン ・ひも ・速乾性カラー絵具 ・ペンチ ・軍手 ・新聞紙 ・たわし ・マスク		
活動の進め方 (作り方)	<p>1 火の中に杉板を入れ、焼けムラがないよう全体的にこげ目をつける。</p> <p>2 ムラなく杉板の表面全部に焦げ目が入ったら、火バサミなどを使い取り出す。 ※ 必ず軍手を着ける。(やけど防止)</p> <p>3 たわしを使ってすすを落とす。大体すすが落ちたら新聞紙を使って木目の光沢が出るまで磨く。 ※ ぬらさない</p> <p>4 ペンチを使い、ひもを通すためにヒートンを取り付ける。</p> <p>5 杉板に速乾性カラー絵具(ポスターカラー)で好きな文字や絵を書く。 ※ 乾くまで触らない。絵具が衣服や机等に付かないようにする。</p> <p>6 ヒートンにひもを通し結ぶと完成。</p>		
留 意 事 項	○ ポスターカラー【30ml:6色(20人~30人用)1,150円】 【230ml:6色(150人~180人用)3,650円】を注文する場合は、活動の2週間前までに連絡する。		

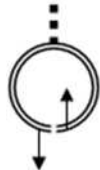



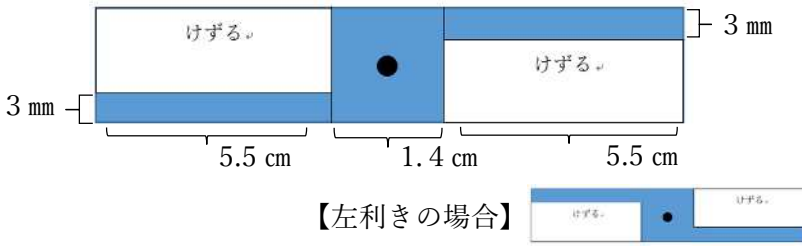
活 動 名	3 まが玉		
活動のねらい	高麗石の表面をサンドペーパーや金やすりで削って、オリジナルのアクセサリーをすることで、創作することの楽しさと作り上げる達成感を味わう。また、色々な道具の正しい使い方を学ぶ。		
活動の主な時期	通年		
時 間	120 分	材料費	350 円
対 象	全	人 数	200 人
場 所	観察実験室・創作室・集会室・プレイルーム		
準 備 ・ 道 具	<ul style="list-style-type: none"> ・高麗石 ・サンドペーパー ・金やすり ・耐水ペーパー ・鉛筆 ・ひも 		
活動の進め方 (作り方)	<ol style="list-style-type: none"> 1 形を石に下書きする。 2 サンドペーパーや金やすりで石を削り、形作っていく。 3 耐水ペーパーで、水をつけながら傷がなくなるまで丁寧に磨いていく。 4 最後にひもを通して完成。 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">この部分は、金やすりで削る。</div>  </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>		
留 意 事 項	○ 蛍光ペンなどで好きな色を付けることもできる。		

活 動 名	4 どんぐり人形			
活動のねらい	どんぐりにペンで顔を書き、木の台座に飾り付けることで、創作することの楽しさと作り上げる達成感を味わう。			
活動の主な時期	通年			
時 間	60 分	材料費	A (台座・どんぐり3)	160 円
			B (台座・箱・動眼)	250 円
			C (台座のみ)	100 円
対 象	全	人 数	200 人	
場 所	観察実験室・創作室・集会室・プレイルーム			
準 備 ・ 道 具	<ul style="list-style-type: none"> ・どんぐり ・黒ペン ・ホワイトペン (ネムの実) ・ピンセット ・木工用ボンド 			
活動の進め方 (作り方)	<p>1 どんぐりの正面を決めて、ホワイトペンで目とおなかを描き、ガムテープに付けて乾かす。</p>  <p>2 ホワイトペンが乾いたら黒ペンで目玉、鼻、ひげ、おなかの模様を描き入れる。</p>  <p>(耳を付けたい場合は、ネムの実などを用いて本体に付ける)</p> <p>3 ひさかきの土台の上にボンドで付けると完成。お好みにやしゃぶしや松ぼっくりで飾り付ける。</p> 			
留 意 事 項	人数の多い団体が活動する場合は、ホワイトペンや黒ペンを持参してもらえよう依頼する。			

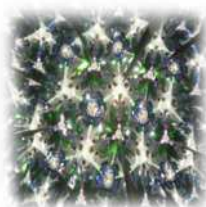
活 動 名	5 木のキーホルダー（屋久杉）		
活動のねらい	屋久杉を磨いてオリジナルのキーホルダーをすることで、創作することの楽しさと作り上げる達成感を味わう。		
活動の主な時期	通年		
時 間	120 分	材料費	150 円
対 象	全	人 数	200 人
場 所	観察実験室・創作室・集会室・プレイルーム		
準 備 ・ 道 具	<ul style="list-style-type: none"> ・木の板や枝 ・紙やすり（2枚） ・キーホルダー金具 ・ヒートン ・ラジオペンチ ・きり 		
活動の進め方 （作り方）	<ol style="list-style-type: none"> 1 自分で木の板や枝をえらぶ。 2 形を変えたければ、のこぎりや小刀で形を変える。 【時間のめやす：30分以内】 3 荒い紙やすり（120番）で木の表面をていねいにみがく。 <ul style="list-style-type: none"> ・木の表面の大きなキズはこのときにとっておく。 ・平らな面をみがくときは、紙やすりを机の上においてみがく。 【時間のめやす：45分】 4 細かい紙やすり（240番）で木の表面をていねいにみがく。 5 木の表面がきれいになったら、紙やすりの裏でみがくと光沢がでてくる。 6 金具をつける位置を決め、キリで軽く印をつける。 7 ヒートンを根元までねじこむ。 8 ラジオペンチ2本でキーホルダー金具のリングをねじって開き、ヒートンの輪を通したら元にもどす。 		
留 意 事 項	<p>○ ヒートンは、無理をすると折れるので気をつける。</p> 		

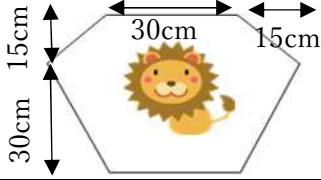
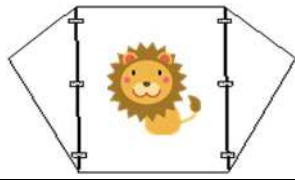
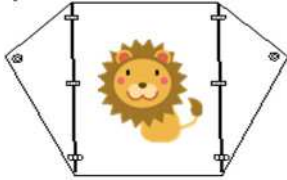
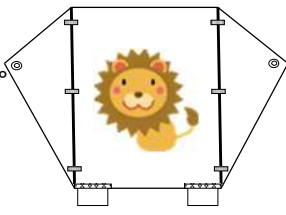
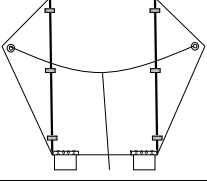
活 動 名	6 星座クラフト		
活動のねらい	蓄光シールを使って季節の星座絵図を作ること、創作することの楽しさと作り上げる達成感を味わう。		
活動の主な時期	通年		
時 間	60 分	材料費	200 円
対 象	全	人 数	150 人
場 所	観察実験室・創作室・集会室・プレイルーム		
準 備 ・ 道 具	<ul style="list-style-type: none"> ・ 黒い用紙 ・ 厚紙 ・ 蓄光シール（カット済み 15、カット用 1） ・ 星座絵図 ・ 画鋏 ・ クリップ ・ 白エンピツ ・ ボールペン 		
活動の進め方 (作り方)	<ol style="list-style-type: none"> 1 自分の作りたい星座絵図をえらぶ。 2 白い厚紙に黒い用紙をはりつける。 3 黒い用紙に星座絵図をのせ、クリップで 2 カ所を仮止めする。 <div style="text-align: center;">  </div> <ol style="list-style-type: none"> 4 星座絵図の星の位置に画鋏で印をつける。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 星座絵図をそのまま写しとりたいときは、絵図の線の上をボールペンで強くなぞる。 ○ 星座絵図を自分で描くときは、クリップを取って星座絵図をはずす。 5 白エンピツで星座絵図を描く。 6 星の位置に蓄光シールをはりつける。 7 あいているところに星座名、日付け、自分の名前などを書いたらできあがり。 		
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 白エンピツで描いたところを手でさわると黒い用紙がきたなくなるので、なるべくさわらないように気をつける。 		

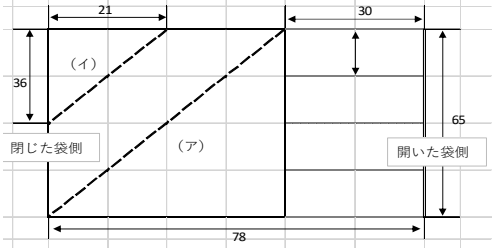
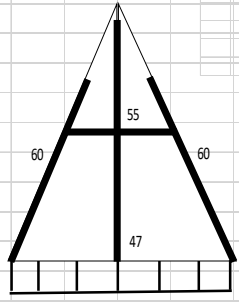
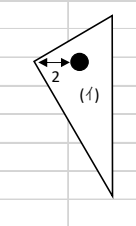
活 動 名	7 プラホビー		
活動のねらい	プラスチック板（以下プラ板）に好きな絵や文字を書いてトースターで加熱してキーホルダーを作ること、創作することの楽しさと作り上げる達成感を味わう。		
活動の主な時期	通年		
時 間	60分	材料費	150円
対 象	全	人 数	120人
場 所	観察実験室・創作室・集会室・プレイルーム		
準 備 ・ 道 具	<ul style="list-style-type: none"> ・プラ板 ・マジックペン ・はさみ ・穴あけパンチ ・金具 ・オーブントースター ・ラジオペンチ ・アルミホイル ・はさみ板 ・軍手 		
活動の進め方 (作り方)	<ol style="list-style-type: none"> 1 プラ板にパンチで穴をあけ、角を丸く切る。 時間があるときは、好きな形に切る。 2 プラ板に好きな絵、文字を書く。 3 温めておいたオーブントースターの中にプラ板を入れ、熱を加える。 ※ オーブントースターの中に、手でもんで広げたアルミホイルを敷いておく。（くっつき防止のため） 4 プラ板がほぼ平らになったら、オーブントースターから取り出し、プラ板が熱いうちに、はさみ板で軽く押さえる。 5 ラジオペンチ2本でキーホルダー金具のリングをねじって開き、プラ板の穴に通したら元にもどす。 <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  キーホルダー金具のリング </div>		
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 加熱したときに縮むことを考えて、穴はあまり端にあけない。 ○ 「おもて」「うら」を決めて、「おもて」だけに書くこと。 		





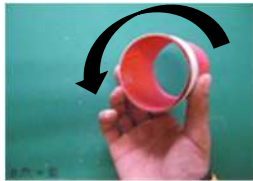
活 動 名	8 竹とんぼ		
活動のねらい	竹の板を削り、竹ひごで軸を作り、竹とんぼをすることで、創作することの楽しさと作り上げる達成感を味わう。また、色々な道具の正しい使い方を学ぶ。		
活動の主な時期	通年		
時 間	120 分	材料費	170 円
対 象	小学校高学年以上	人 数	200 人
場 所	観察実験室・創作室・集会室・プレイルーム		
準 備 ・ 道 具	・竹（羽根、軸） ・小刀 ・ネームペン ・定規 ・あて布		
活動の進め方 (作り方)	<p>1 竹にネームペンやえんぴつでしるしをつける。</p> <p>2 小刀で竹を削る。できるだけ薄く、軽くなるように削る。 ※ 右利き用と左利き用では削る場所が違うので注意！</p>  <p>【左利きの場合】</p> <p>3 安全のため、両端を削り、角をとる。</p> <p>4 羽根のバランスをとる。机などの台に軸を置き、両端のバランスを見る。下がっている方を削り水平になるように修正する。</p> <p>5 軸を取り付ける。はねと軸が直角になるように差し込む。 (6 絵の具、マジック等で色を付ける。)</p>		
留 意 事 項	<p>«遊び方»</p> <p>竹ひごを両手で垂直に持ち、両腕を自分の目線より高く伸ばして空に向けて竹ひごを垂直に回転させる。その際、左手をまっすぐ伸ばし、左手を動かさずに右手を強く前へすり上げる。（左利きは手を逆にする。）</p>		

活 動 名	9 万華鏡		
活動のねらい	筒の中にスパンコールやビーズ等の飾りをちりばめて万華鏡を作ること、創作することの楽しさと作り上げる達成感を味わう。		
活動の主な時期	通年		
時 間	90 分	材料費	300 円
対 象	全	人 数	200 人
場 所	観察実験室・創作室・集会室・プレイルーム		
準 備 ・ 道 具	<ul style="list-style-type: none"> ・筒 ・反射板 ・シール（反射板固定用） ・アクリル板 ・スパンコール ・上キャップ ・下キャップ ・模様紙（使わなくてもよい） ・マジックペン ・色鉛筆 ・のり ・はさみ ・セロハンテープ 		
活動の進め方 (作り方)	<ol style="list-style-type: none"> 1 筒に好きな模様や絵を描く。 (模様紙にのりを付けて貼ってもよい。) 2 シールをはさみで6枚に切る。(均等に) 3 反射板を3枚並べて、シールを貼って固定していく。反射板は保護シートが付いている方を下にし、付いてない方にシールを貼る。 ※ 反射板は、1mm程間隔を空けて並べるようにする。 4 シールを貼り終わったら、反射板の保護シートをはがす。 5 シールを貼った方を外にして三角に組み合わせ、残り2枚のシールで固定する。固定したら紙筒の中に入れる。 6 下キャップに模様になるスパンコールを入れ、アクリル板をはめる。 7 キャップが抜けないようにしっかりさしこみ、固定したら出来上がり。外周りの模様を描きたしたり、飾りを付けたりしてもよい。 		
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ※ 反射板をはがした後、手で触らないようにする。 (指紋で見え方が変わるため。) ※ 他の飾りを入れても良い。(ビーズ等) ※ スパンコールは全部入れなくてもよい。 (自分の好きな模様になるように調節して入れる。) 		



活 動 名	10 ぐにやぐにや凧			
活動のねらい	ビニールに竹ひごをテープで留めて本体の骨組みを作り、本体にイラストや文字をかき、凧を作ることで、創作することの楽しさと作り上げる達成感を味わう。			
活動の主な時期	通年			
時 間	120 分	材料費	260 円	
対 象	全	人 数	200 人	
場 所	観察実験室・創作室・集会室・プレイルーム			
準 備 ・ 道 具	・ビニール（本体、しっぽ） ・竹ひご（2本） ・凧糸 ・マジック ・セロハンテープ ・両面テープ			
活動の進め方 (作り方)	1 ビニールの上下に気をつけて、マジックで絵をかく。	2 竹ひごを両面テープやセロハンテープではりつける。		
				
	3 凧糸を通す穴にシールをはる。	4 セロハンテープでしっぽをはりつける。		
				
	5 短い凧糸を2つの穴に結び、その中央に長い凧糸を結ぶ。		(穴の部分は楊枝等を巻き込んでテープで固定)	
留 意 事 項				

活 動 名	11 洋凧		
活動のねらい	ビニールに竹ひごをテープで留めて本体の骨組みを作り、本体にイラストや文字をかき、凧を作ることで、創作することの楽しさと作り上げる達成感を味わう。		
活動の主な時期	通年		
時 間	120 分	材料費	350 円
対 象	全	人 数	200 人
場 所	観察実験室・創作室・集会室・プレイルーム		
準 備 ・ 道 具	・竹ひご (47cm1 本,60cm2 本,55cm1 本) ・カッター ・ポリエチレングみ袋 ・はさみ ・セロハンテープ ・糸		
活動の進め方 (作り方)	<p>1 図のようにごみ袋にマジックペンで線を書く。カッターとはさみを使って点線部分を切っていく。 (直線部分は残す)</p>  <p>2 切り取った (ア) (イ) をセロハンテープで図のように貼りつける。</p> <p>3 (ア) に竹ひごをセロハンテープで貼りつける。 ① 60cm の骨を本体の左右に貼りつける。 ② 47cm の骨を本体の中心に沿って貼りつける。 ③ 55cm の骨を①②にかかるように乗せて貼りつける。</p>  <p>4 (イ) にひもをつける。 (イ) の先端から 2cm の所に穴をあけ、糸を結びセロハンテープでしっかり固定する。</p> 		
留 意 事 項			

活 動 名	12 紙ジャイロ		
活動のねらい	2種類の紙で筒を作り、ひねりながら投げることで楽しく遊ぶことができる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	60分	材料費	100円
対 象	全	人 数	150人
場 所	観察実験室・創作室・集会室・プレイルーム		
準 備 ・ 道 具	<ul style="list-style-type: none"> ・ 色画用紙（本体用1枚） ・ セロハンテープ ・ 鉛筆 ・ 厚紙（おもり用1枚） ・ ビニールテープ（おもり用） ・ 色ペン 		
活動の進め方 （作り方）	<p>1 色画用紙の下の辺にあわせて厚紙を貼り、3回折る。 （3回折った後、上の空いている所に、名前や好きな絵などを書くこともできる。）</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  →  </div> <p>2 折り曲げた方が外側にくるように丸め、5mmほど重ねてセロハンテープで両端をとめる。</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  </div> <p>3 遠くまで飛ばないときは、折り曲げた方にビニールテープを1～2周巻きつけ、筒の形をきれいに整えたら完成。</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  </div> <p>【飛ばし方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 折った方が前になるように親指と中指で持ち、まっすぐ前に投げる。中指を使って回転をかけるとさらに飛ぶ。 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  </div>		
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○ ビニールテープがおもりになるので、重さを調節する。 ○ テープをつけすぎると、飛びにくくなるので気をつける。 ○ 周りを見て、人の迷惑にならない安全な所で飛ばす。 		

活 動 名	13 紙飛行機（低学年用・高学年用）		
活動のねらい	厚紙のパーツを貼り合わせるタイプの紙飛行機を作り、楽しく遊ぶことができる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	60分	材料費	70円
対 象	全	人 数	150人
場 所	観察実験室・創作室・集会室・プレイルーム		

活 動 名	14 木メダル		
活動のねらい	木のメダルに自由に絵を描いたり、色を塗ったりして木のメダルを作ることができる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	60分	材料費	150円
対 象	全	人 数	150人
場 所	観察実験室・創作室・集会室・プレイルーム		

活 動 名	15 ストローコプター		
活動のねらい	ストローを使って竹とんぼの羽根のようなプロペラを作り、楽しく飛ばすことができる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	120分	材料費	60円
対 象	全	人 数	150人
場 所	観察実験室・創作室・集会室・プレイルーム		

【室内活動】

活 動 名	1 イニシアチブゲーム（屋外・屋内）		
活動のねらい	グループで様々なゲームにチャレンジして、アイデアを出し合いながら課題を解決していく。競争ではなく、個人やグループの目標達成に向けて取り組むことができる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	60分～90分	材料費	無料
対 象	小学校高学年以上	人 数	200人
場 所	少年自然の家敷地内・プレイルーム		
準 備 ・ 道 具	活動に適した服・体育館シューズ等（各ゲームによる）		
【10人～15人のグループによる活動例】			
ヘリウムリング （ヘリウムスティック）	<ol style="list-style-type: none"> 1 腰の高さに左右どちらかの人差し指をつきだす。 2 全員の指の上に輪（棒）を乗せる。 3 全員の指が離れないよう気をつけながら輪（棒）を地面に下ろす。 		
フープリレー	<ol style="list-style-type: none"> 1 輪になって手をつなぎ、1箇所にフープをいれる。 2 手をつないだままフープを一周させる。 3 一周させる時間が短くなるよう工夫する。 		
バケツボール	<ol style="list-style-type: none"> 1 メンバー全員でシートの端を持つ。 2 シートを上下させ、シート上の2つのボールをバケツの中に入れる。 3 そのバケツを倒さないでシートを地面に下ろす。 		
いっせえの！	<ol style="list-style-type: none"> 1 最初は2人組で足をくっつけたまま同時に立ち上がる。 2 次は4人組、その次は8人組と人数を増やしていく。 <p>※ 背中合わせで腕を組むパターンもある。</p>		
魔法のじゅうたん	<ol style="list-style-type: none"> 1 シートの上に全員が乗る。（全員が乗っても1/3は隙間ができる大きさのシート） 2 シートから落ちないように全員で協力しながらシートを裏返す。 <p>※ シートを折りたたんでいくパターンもある。</p>		
パイプライン	<ol style="list-style-type: none"> 1 一人ずつハーフパイプを持ち、先頭のパイプにボールを乗せる。 2 ハーフパイプを連結させず、ボールを次々に移動させゴールまで運ぶ。 <p>※ ボールを持っている間は歩けない。</p>		
人間チェアー	<ol style="list-style-type: none"> 1 手をつないで集まり、時計回りで全員同じ方向を向く。 2 前の人の両肩に手をかけ、円形を整える。 3 指導者の指示で、後ろの人の膝にゆっくりと腰掛け、全員が腰掛けてバランスが保たれていたなら、肩から手を放し、両手を挙げたまま数を数える。 		
留 意 事 項	○ その他のゲーム【人間知恵の輪・目隠し多角形・モンスター（5～6人）】なども随時追加していく。		

活 動 名	2 カプラ		
活動のねらい	厚さ・幅・長さが1:3:15の比率の板（実際には8mm・24mm・120mm）を積み重ねて、建物・動物・乗り物などを立体的に作り上げたり、高さを競ったりして創造・工夫する能力を育てる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	80分～160分	材料費	無料
対 象	全	人 数	50人
場 所	室内		
準 備 ・ 道 具	厚さ・幅・長さが1:3:15の比率の板		
活動の進め方	<ol style="list-style-type: none"> 1 個人での活動かグループでの活動か決めておく。 2 簡単な重ね方の見本をいくつか作っておく。 3 個人や班に同じ数の板を渡す。 (不足分を補えるように500枚程度は残しておく。) 4 10分ほど実際に木を積み重ねさせて、積み重ねる練習をさせるとともに、創作物をイメージさせる。 5 時間を決めて積み重ねさせる。 6 完成したら創った作品と一緒に写真をとる。 7 後片付けをしっかりとる。 		
			
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 板の数に限りがあるので(2,500枚)、多く使いすぎないように気をつける。 ○ 途中で崩れることが多いので、振動をあたえないよう慎重に作業する。 ○ 途中で崩れてしまっても、崩した人を責めたりしない。 		

活 動 名	3 思考パズルゲーム		
活動のねらい	問題に出された形をパズルのパーツを用いて形作ることや、わからない部分を協力して克服する活動を通して協調性を養いながら、連帯感や達成感を感じ取ることができる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	60分～120分	材料費	無料
対 象	全	人 数	150人
場 所	室内		
準 備 ・ 道 具	・ 思考パズル ・ 問題 ・ 解答用紙		
活動の進め方	<p>思考パズルゲームとは、室内で4人程度の小グループを単位に、メンバーが互いに協力し、試行錯誤しながら知恵を出し合い、問題に出された形をパズルのパーツを用いて形作ることに挑戦するグループワークのゲームである。</p> <p>1 グループ編成…3人～8人程度（実態に応じて変更可）</p>		
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 個人やグループの思考力・集中力を高める。 ○ 友達の考え、気づきに励まし・賞賛を与える。 ○ 楽しい仲間作りをするとともに、室内活動のマナーを考える。 		

活 動 名	4 インドアオリンピック		
活動のねらい	グループで、決められたゲーム数を決められた時間配分で全種目実施することで、友だちと協力しながら様々なゲームを楽しむことができる。また、個人やグループの目標達成に向けて取り組むことができる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	60分～120分	材料費	無料
対 象	全	人 数	200人
場 所	プレイルーム		
準 備 ・ 道 具	活動に適した服・体育館シューズ等（各ゲームによる）		
活動の進め方	<p>1 グループ分けをする。（1チーム7人～10人程度）</p> <p>2 決められたゲーム数を決められた時間配分で全種目実施する。（全種目からいくつか選んで実施）</p> <p>【一連の流れ】</p> <p>○全体説明→第1ゲームの場所へ集合・準備 →ゲーム開始（設定時間で）→移動・休憩（設定時間で）→次のゲーム実施</p> <p>※ 複数校でも実施可能。時間設定・ゲーム数等も発達段階・学校規模等により自由に編成できる。</p> <p>※ ゲームは、誰でもできる簡単なものを考案して採用していく。</p> <p>【ゲーム例】</p> <p>①二人二脚…2人組で相互の足と手をつかみ、リレーをする。</p> <p>②チーターリレー…チーターになりきってリレーをする。</p> <p>③碁石送り…箸を使って、碁石をおわんに移す。</p> <p>④ターゲットシャトル…バトミントンのシャトルをかごに入れる。</p> <p>⑤30秒の歌…30秒ぴったりの歌をグループで歌う。</p> <p>⑥プレッシャー漢字…決められた部首の漢字を書く。</p> <p>⑦プレッシャー計算…制限時間内で計算問題を解く。</p> <p>⑧関所破り…関所役とじゃんけんをして勝ったら戻ってくる。</p> <p>⑨3つ玉リレー…2人組でボールをもち、間にボールをはさんで戻る。</p> <p>⑩ドッジビーキャッチ…2人組でドッジビーを投げてキャッチする。</p>		
留 意 事 項	○ けがのないように、準備運動は十分に行う。		

活 動 名	5 レクリエーション		
活動のねらい	お互いの親睦を図るとともに、活動を通してチームワークを高める。また、思いっきり体を動かすことにより、リフレッシュ（休息、気晴らし）をするとともに、英気を養う。		
活動の主な時期	通年		
時 間	60分	材料費	無料
対 象	全	人 数	200人
場 所	プレイルーム		
準 備 ・ 道 具	活動に適した服・体育館シューズ等（各ゲームによる）		
活 動 の 進 め 方	<p>レクリエーションとは、自発的、創造的な活動で、肉体的・精神的疲労をいやし、元気を回復するために休養をとったり娯楽を行ったりする活動である。</p> <p>1 事前指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 準備・設営 ○ 準備運動 <p>2 活動（実態及び状況に応じて時間配分する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ゲーム、歌、ダンス、小運動会等 ○ ジャンケンピラミッド、最大数当てゲーム <p>3 整理</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 整理運動 ○ 後片付け <p>※整理運動は十分に行う。 ※プレイルームは、モップがけを行う。 ※使用した道具の数を確認する。</p>		
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○ けがのないように、準備運動は十分に行う。 ○ 団体の人数、年齢、時間や参加者の関係がどのような形なのか（初対面または面識がある）などを事前に把握しておく必要がある。それに応じて、ゲームの種類や流れを決める。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 初対面の場合は、自己紹介ゲームなど仲間作りのゲームを中心に行いお互いのコミュニケーションの深化を図る。 ○ 面識がある場合は、参加者がさらに交流を深められるようゲームを中心に実施する。 		

活 動 名	6 室内ウォークラリー		
活動のねらい	少年自然の家の室内地図をもとに、チェックポイントで課題を解決しながら進む競技を通して、仲間と協力する力を育てる。		
活動の主な時期	通年（雨天時）		
時 間	90分	材料費	無料
対 象	小学生以上	人 数	160人
場 所	本館、学習棟、第1・2炊飯場		
準 備 ・ 道 具	活動に適した服と靴、帽子、雨具(レインコート)		
活動の進め方	<p>1 事前指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ チーム編成（5～8人） <p>2 活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地図をもとにチェックポイントを探す。 ○ チェックポイントにある問題や指令を行う。 ○ 全ての問題が終わったら本部に戻る。 <p>3 振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各ポイントで正解またはクリアできたら点数がもらえる。点数をより多く獲得できたチームが上位。 <p>※使用した道具（バインダー・鉛筆）の数を確認する。</p>		
留 意 事 項	○ 雨天時の活動となるので、班で歩いて行動してケガのないようにする。		

活 動 名	7 ニュースポーツ		
活動のねらい	各ニュースポーツ活動を通して、チームワークを養うとともに個人競技から団体競技まで年齢・性別・体力に制限なく気軽に楽しむことができる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	120 分	材料費	無料
対 象	全	人 数	100 人
場 所	プレイルーム（屋外：キャンプファイヤー場・つどいの広場）		
準 備 ・ 道 具	活動に適した服・体育館シューズ等（各ゲームによる）		
活動の進め方	<p>1 事前指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 準備・設営 ○ 準備運動 <p>2 活動（実態及び内容に応じて時間配分する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① インディアカ ② モルック ③ ペタンク ④ グラウンドゴルフ（屋外） ⑤ ターゲットバードゴルフ（屋外） <p>3 整理</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 整理運動 ○ 後片付け <p>※整理運動は十分に行う。 ※プレイルームは、モップがけを行う。 ※使用した道具の数を確認する。</p>		
留 意 事 項	○ けがのないように、準備運動は十分に行う。		

活 動 名	8 天体解説		
活動のねらい	季節の星座や星についてギリシア神話等を交えて学ぶことで、大まかな宇宙の仕組みについて理解するとともに、宇宙の美しさや神秘さを感じ、宇宙への関心を抱くことができる		
活動の主な時期	通年		
時 間	60分	材料費	無料
対 象	全	人 数	200人
場 所	プレイルーム・集会室		
準 備 ・ 道 具	・筆記用具 ・メモ帳		
活動の進め方	1 活動のねらいを理解する。 2 活動例 ○ 季節の星座や惑星についての解説 ○ 星座盤の使い方 ○ 星座に関する紙芝居やクイズ ○ 星座クラフトの作成 ○ 天体観測室の見学、天体望遠鏡等の操作体験 3 活動のまとめ		
留 意 事 項	○ 天体観望の雨天プログラムとしての実施も可能 ○ 冬期は寒さ対策が必要である。		

【キャンプ活動】

1 ねらい

宿泊学習のプログラムとしてのキャンプ活動は、少年たちが自然の中での共同生活を通して、テント設営や野外炊飯などのキャンプに関する基礎的な技術について学習しながら、友情を育み、たくましい心身を培うことを目的とした活動である。

2 利用できる施設や用具

(1) 施設

- ① 第1活動センター、第2活動センター、食器倉庫
- ② 第1炊飯場、第2炊飯場 ③ 野外トイレ2か所（和式水洗）
- ④ 照明施設 ⑤ キャンプファイヤー場（グラウンド）
- ⑥ 少年の森・いこいの森・ふれあいの森 ⑦ 国旗掲揚台

(2) 用具

- ① テント（4～6人用）…60張 ② 毛布…900枚
- ③ 飯ごう…200個 ④ 食器類…450人分

(3) 各テントに貸し出す用具

- ① テント一式
 - ・ドーム型テント、ロールマット2枚、毛布（枚数は、時期によって増減する）
- ② 炊飯用具（食器セットは、1セット12人分）
 - ・食器セット…… 大皿・飯わん・スプーン……各12、飯ごう3、なべ・ふた1バット（野菜入れ）1、まな板2、しゃもじ2、おたま2
 - ・その他の用具… 包丁、たわし、ゴミ分別用ポリバケツ等

3 経費

- (1) 施設設備、用具の使用については無料、薪は所内で拾い集める。
- (2) シーツクリーニング代（小・中学生150円、高校生以上260円）※本館泊と兼用

4 携行品

- (1) 各人で準備するもの
運動服（ナイロン生地は危険である）、帽子、作業用手袋（綿）、着替え、洗面用具、雨具、懐中電灯等
- (2) 学校で準備するもの ※食材料…少年自然の家の食堂に注文する
雑巾（1テント1枚）、無リン系の洗剤、スポンジ、かねたわし、クレンザー
ふきん（食器グループ×2）、台ふき、新聞紙等

5 野外炊飯時の班ごとの係分担

- 食器係…食器セット運搬・確認、食器洗い等
- 食材係…食材運搬、食材洗い・カット等
- 薪係…薪拾い、薪組み、かまどの火の管理等

6 実施上の心得

(1) 生活の規律と奉仕

- ① 集団生活の意義を考え、互いの仕事を分担し、協力して楽しいキャンプにする。
- ② 自然をいたわり、植物や昆虫等をむやみにとらない。
- ③ キャンプ場を退所するときは、「来たときよりも美しく」を心がける。
- ④ 進んで仕事を見つけ、取り組む。

(2) 保健と安全

- ① 健康には細心の注意をはらい、病気やケガの人はすぐに届け出る。
- ② 火の取り扱いには十分気をつけ、テント内では火気厳禁とする。
- ③ アスレチックは、指導者の指示に従って使用する。

(3) テント設営

- ① テント設営の説明をよく聞き、全員で協力して張る。
- ② テント内は常に整とんに心がけ、外出のときは入口を閉める。
- ③ テント返納の時は用具を点検し、きれいな状態で返す。

(4) 野外炊飯

- ① 炊飯の説明をよく聞き、全員で仕事を分担してとりかかる。
- ② 火の取り扱いには十分気をつけてやけどをしないようにする。また、後始末をしっかりとって火災が起こらないように注意する。
- ③ 限られた資源（薪や水）は大事に使う。
- ④ 作業用手袋（綿）をつけて、薪運びや火たきにとりかかる。
- ⑤ 炊飯が遅れると次の計画に影響が出るので、計画的に手際よく進める。
- ⑥ 食器は使用後の洗いを完全にし、しっかり水切りをする。
- ⑦ 炊飯場内外の整理整とんをよくし、たえず清潔にしておく。
- ⑧ ゴミなどの処理をきちんとする。



※紙類やビニール等

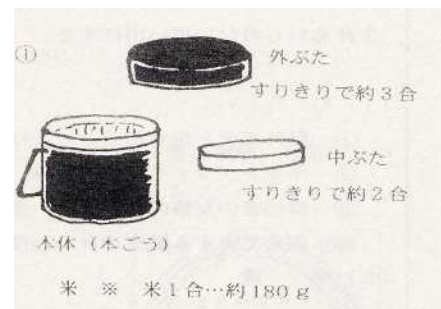


※野菜くずも含む

7 丸型飯ごう炊飯のしかた（例）

丸型飯ごうは、本来約 720g（4合）の米が炊けるようにできている。

外ぶた、中ぶたが計量枡になり、すりきりで計ると外ぶたが約 540g（3合）、中ぶたが約 360g（2合）になる。



【ご飯の炊き方】

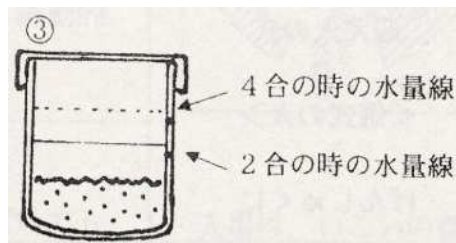
① 3個すべての飯ごうを使うので、炊く量を決める。2合～3合ぐらいが炊きやすい。

② 米を研ぐ…少量の水を入れ、ふたをしっかり押さえて上下に振る。

※ 食堂へ食材を注文する場合は、無洗米のため、軽く汚れを流す程度でよい。

③ 水を入れる…本体の目盛りは下が2合
上が4合炊くときの目安
である。

水は、目盛りから2～3
ミリ上まででよい。



④ 炊く…研いですぐの米は、最初の5分ほどは弱火で炊き、しだいに火を強め、炊く。ふきこぼれはじめたら火ばさみや小枝などをふたにあてて振動を確認する。(もう少しで炊き上がりの合図なので、注意しながらしばらく火にかける) 振動が手に伝わってこなくなったら炊き上がり。



※ 15分程度浸水してから火にかけるとよい。

⑤ 確認する…火ばさみを使って隣のかまどに飯ごうを移し、ふたを開けて炊けているか確認する。(表面にエクボができていたら炊き上がり)

※飯ごうをおろすときは必ず手袋を使う。

⑥ むらす…ふたをして飯ごうをひっくり返し、しばらく置いておく。

※このとき、飯ごうが熱いうちに新聞紙などでススを落としておくと後で洗いやすくなる。



⑦ その他

○ 飯ごうの底やふたは木の枝などでたたかない。(変形してしまう)

○ 中ぶたは、計量・食器として使用し、炊くときは使わない。

○ 飯ごうが空になったら、すぐに水をいっぱい入れておく。本体の底のご飯粒や外ぶたの内側を丁寧に洗う。(ご飯の残りがあると、カビが生えてくる。)

活 動 名	1 テント設営・撤収		
活動のねらい	テント設営・撤収やテント泊を通して、キャンプの基本的な技能を身に付けるとともに、友だちと協力することの大切さや自然や環境に対する理解を深めることができる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	60分	材料費	無料
対 象	全	人 数	300人(174人)
場 所	第1～第4テントサイト		
準 備 ・ 道 具	<ul style="list-style-type: none"> ・動きやすい服装 ・帽子 ・手袋 ・着替え ・洗面用具 ・雨具 ・懐中電灯等 		
活動の進め方	<p>【準備するもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ほうき … 第1炊飯場、第2炊飯場 ○ 毛布(第4サイト)・シーツ(1泊目のみ) … 第1活動センター ○ 毛布(第1～3サイト)、テント袋・ロールマット… 第2活動センター <p>【設営の流れ】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 テントサイトをほうきで掃く。 2 テント袋の中身を確認する。 (中身: インナーシート1枚、フライシート1枚 ポール2種類3本、ゴムバンド2本) 3 インナーシートをテントサイトに広げる。 4 インナーシートのポールを組み立てていく。(2本) 5 ポケットから出てきたポールをピンに差し込む。 6 インナーシートの端のポールをピンに差し込む。 7 インナーシートのフックを、ポールにかける。 8 入口用のポールを組み立てる。 Aタイプ→インナーシートのピンに、組み立てたポールを差し込む。 Bタイプ→インナーシートの穴に、組み立てたポールを差し込む。 9 フライシートをかぶせる。 10 フライシート裏のマジックテープをポールに取り付ける。 11 ゴムバンドをテントに取り付け、テントサイトに固定する。 		
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 設営終了後、ロールマットと毛布、シーツを取りに行き、就寝準備をする。 ロールマット…2枚1組、毛布…(下敷き用2枚) + (1人2枚×人数) ○ テント撤収は、基本的に設営の逆の進め方と考えてよい。 		

活 動 名	2 野外炊飯		
活動のねらい	集団での炊飯活動や食事の楽しみを共有する活動であり、また、薪で火を起こして食事を作ることで、日ごろの感謝と火のありがたさに気付くことができる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	120分	材料費	食材料
対 象	小学校高学年以上	人 数	140人
場 所	第1・第2炊飯場		
準 備 ・ 道 具	※「キャンプ活動」参照		
活動の進め方	食器係（1人～）	食材係（1人～）	かまど係（1人～）
	<ul style="list-style-type: none"> ・全体説明を聞く ・係別説明を聞く 30分 <ul style="list-style-type: none"> ・食器を取りに行く ・食器の数を数える ・使う道具を洗う ・米の準備をする ・飯ごうにクワガ-を塗って、かまど係に渡す 70分 <ul style="list-style-type: none"> ・ご飯が炊けたら、飯ごうのすず落としをする（落ちるまで） 90分 <ul style="list-style-type: none"> ・野菜が切り終わったら包丁を洗っておく →職員回収（引率者は包丁を集めておく） ・食器を準備する ・ご飯をつぎ分ける ・飯ごうを水につける 120分 <ul style="list-style-type: none"> ・会食 ・食器を洗う ・食器の数を確認する 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体説明を聞く ・係別説明を聞く 30分 <ul style="list-style-type: none"> ・食材を取りに行く 60分 <ul style="list-style-type: none"> ・カレーの野菜を切る 80分 <ul style="list-style-type: none"> ・鍋にクワガ-を塗ってかまど係に渡す ・カレーを煮込む 90分 <ul style="list-style-type: none"> ・煮えたらカレー粉を入れる ・飲み物とデザートを取りに行く ・カレーをつぐ 120分 <ul style="list-style-type: none"> ・会食 ・食器係と食器を洗う ・生ゴミの片付け 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体説明を聞く ・係別説明を聞く 30分 <ul style="list-style-type: none"> ・燃材を集めに行く（杉の葉は点火時に使用する分のみ） ・かまどにまきを組む ・かまどに飯ごうが全て揃ったら火をつけてもらう 70分 <ul style="list-style-type: none"> ・ご飯が炊けたら食器係を呼びに行く ・カレー鍋をかまどにのせたら火力を強くする 90分 <ul style="list-style-type: none"> ・火力を弱くする ・かまどのまきが燃え尽きるようにまとめる 120分 <ul style="list-style-type: none"> ・会食 ・かまどのまきを燃やし尽くす（水はかけない）
	<ul style="list-style-type: none"> ・食器の汚れが取れているか確認する ・食器の数が合っているか確認する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミを食堂裏に持っていく ・水道や炊飯場を掃除する 	<ul style="list-style-type: none"> ・灰を集めて、灰捨て場に持っていく ・かまど周辺を掃除する
留 意 事 項	○「キャンプ活動」参照		

活 動 名	3 キャンプファイヤー		
活動のねらい	野外で火と接することにより、自然の厳しさとあたたかさを感じとらせる。また、参加者の友情の輪を広げ、連帯感や協調性を培うとともに自己を見つめ直すことで、明日への生き方を考えることができる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	60分	材料費	無料
対 象	全	人 数	360人
場 所	キャンプファイヤー場		
準 備 ・ 道 具	<ul style="list-style-type: none"> ・薪 ・トーチ ・点火用灯油 ・懐中電灯 ・消火用具（バケツ、ホース） ・放送設備等 		
活動の進め方	<p>1 構成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 第1部「迎え火の式」（儀式） …厳粛に ○ 第2部「交歓のつどい」（交歓） …和やかに ○ 第3部「送り火の式」（儀式） …名残を惜しみつつ <p>2 係と役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 営火長（1人） <ul style="list-style-type: none"> ・ 参加者を代表してあいさつをする。（引率指導者） ○ 親 火（1人） <ul style="list-style-type: none"> ・ 営火を持ち、親火が先導して入退場をする。 ○ 子 火（4人） <ul style="list-style-type: none"> ・ 点火したり、誓いのことばを述べたりする。 ○ 司会者（1～2人） <ul style="list-style-type: none"> ・ 迎え火の式と送り火の式の進行を担当する。 		
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 係は、事前にリハーサルを行い、火の取扱いや式の流れ、言葉について十分確認する。 ○ 司会者は、式の静かな雰囲気を意識して進行に努める。 ○ 火を扱うので、開始前の「ファイヤー注意」で安全指導を行う。 		

活 動 名	4 キャンドルセレモニー		
活動のねらい	<p>厳粛な中にロウソクの灯の神秘さによる感動を体験し、豊かな情操を育む。また、参加者の友情の輪を広げ、連帯感や協調性を培うとともに自己を見つめ直し、反省をするとともに、明日への生き方を考えることができる。</p>		
活動の主な時期	通年		
時 間	60分	材料費	無料
対 象	全	人 数	360人
場 所	プレイルーム		
準 備 ・ 道 具	<ul style="list-style-type: none"> ・小ロウソク（1人1本） ・中ロウソク（親火、子火各1本） ・燭台 ・放送設備 ・シート ・懐中電灯（司会、営火長） 		
活動の進め方	<p>1 構成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 第1部「迎え火の式」（儀式） …厳粛に ○ 第2部「交歓のつどい」（交歓） …和やかに ○ 第3部「送り火の式」（儀式） …名残を惜しみつつ <p>2 係と役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 営火長（1人） <ul style="list-style-type: none"> ・ 参加者を代表してあいさつをする。（引率指導者） ○ 親 火（1人） <ul style="list-style-type: none"> ・ 営火を持ち、親火が先導して入退場をする。 ○ 子 火（4人） <ul style="list-style-type: none"> ・ 点火したり、誓いのことばを述べたりする。 ○ 司会者（1～2人） <ul style="list-style-type: none"> ・ 迎え火の式と送り火の式の進行を担当する。 		
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 係は、事前にリハーサルを行い、火の取扱いや式の流れ、言葉について十分確認する。 ○ 司会者は、式の静かな雰囲気を意識して進行に努める。 ○ 火を扱うので、開始前の「キャンドル注意」で安全指導を行う。 		

【その他の活動】

活 動 名	1 ボランティア活動（自主） ※場所指定あり		
活動のねらい	所内の落ち葉や薪を拾ったり、草取り清掃等を行ったりしてボランティアの気持ちを養うことができる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	30分～60分	材料費	無料
対 象	全	人 数	360人
場 所	少年自然の家敷地内		
準 備 ・ 道 具	・各種清掃道具		

活 動 名	2 映画・ビデオ・DVD鑑賞		
活動のねらい	各団体で目的に応じたDVD等を視聴して、学習意欲を高めることができる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	30分～120分	材料費	無料
対 象	全	人 数	100人
場 所	プレイルーム・集会室		
準 備 ・ 道 具	・DVD等		

活 動 名	3 講義・研修		
活動のねらい	各団体で目的に応じた計画による講義や研修を行うことで、学習意欲を高めることができる。		
活動の主な時期	通年		
時 間	60分	材料費	無料
対 象	全	人 数	100人
場 所	プレイルーム・集会室		
準 備 ・ 道 具	・筆記用具 ・ノート		